



▲①宇島鉄道岩木大池築堤跡

この時期町内のため池の多くが、池の水を抜いて池干ししており、普段目にすることがない光景を見ることが出来ます。今回はこの上毛風土記でも紹介したことのある宇島鉄道の築堤跡に残る開口橋について取り上げたいと思います。

岩木大池には、宇島鉄道研究会の人たちによって、宇島鉄道岩木大池築堤跡の説明板が建てられています。その説明文には、「宇島鉄道は、大正三年一月二十一日から昭和十一年七月三十一日まで、現在のJR宇島駅から有野にあった耶馬溪駅まで十七kmの道のりを運行し、線路幅七百六十二mm四十馬力の蒸気機関車が客車と貨車の混合列車を牽引していた。この岩木大池を横断する築堤が現在も残っている。直線線路を確保したい宇島鉄道は、築堤に開口橋を設けることで、水利関係者と合意し、築堤を建設したという。」と記されています。その開口橋が見える状態だったので、近くに行って計測して来ましたのでご紹介いたします。

開口橋は概ね、三十cm×三十cmまたは三十cm×四十cmの四角い切り石を組み合わせて建設されています。真ん中に幅六十cmの支脚となる石組みの両脇に、幅九十cmの開口部分を設けています。また、高さは七段組んでいることから、池の底からは約二mの築堤の上に線路敷きがあったものと思われます。築堤の幅については池の底にたまった泥のため正確には計測できませんでしたが、開口橋の石の数を数えたところ二十五個あったため七m五十cm程と思われます。普段はため池の水につかり見ることはできませんが、約百年ほど前に造られた貴重な土木遺産です。

教務課文化財保護係 矢野 和昭



▲③開口橋内部



▲②開口橋近景

宇島鉄道岩木大池築堤跡

こうげのみどき
上毛風土記
Vol. 237

Britain's Viking History

When you hear the word "Viking", maybe you think of an all-you-can-eat buffet. In the UK, we think of seafaring warriors from Scandinavia who invaded the British Isles in the 9th century. They were known as "Vikings", and their influence can still be seen in Britain today. In particular, many Vikings settled in North West England, where I am from. Even today, there are English people in this region who have Norwegian or Danish DNA. The Vikings also brought their language, which influenced place names across northern England. I have lived in three different towns in North West England, and each one has an Old Norse name. Even in my own name, Kendell, the "dell" is from an Old Norse word meaning "valley".

Liverpool's most famous food, "scouse", originated with the Vikings. It is a stew made of meat and vegetables that was commonly eaten by sailors when food variety was limited on long journeys. The current form of scouse became popular in the 18th century when Liverpool became a thriving international port. Because of this dish's popularity, Liverpool's distinctive accent is known as "Scouse" and people from Liverpool are called "Scousers".



イギリスのバイキングの歴史

ALT(外国語指導助手)ケンデル

「バイキング」という言葉を聞くと、「食べ放題」のことを思い浮かべるかもしれません。イギリスでは、9世紀にブリテン諸島を侵略してきたスカンディナヴィア出身の海を渡る戦士を思い浮かべます。彼らは「バイキング」として知られており、その影響は今でもイギリスで見ることができます。特に、私の出身地であるイングランド北西部には、多くのバイキングが定住しました。現在でも、この地域にはノルウェー系やデンマーク系のDNAを持つイギリス人がいます。

バイキングは言語も持ち込み、イングランド北部各地の地名に影響を与えました。私はイングランド北西部の異なる3つの町に住んだことがありますが、それぞれの町が古ノルド語に由来する名前を持っています。私自身の名前でも、「ケンデル」の「デル」は「谷」を意味する古ノルド語に由来しています。

リヴァプールの最も有名な料理「スカウス」は、バイキングに起源を持ちます。これは肉と野菜のシチューで、長い航海で食料が限られていた時代に船員たちがよく食べていたものです。現在のスカウスの形は、リヴァプールが繁栄した国際港となった18世紀に人気を博しました。この料理の人気から、リヴァプールの独特の訛りは「スカウス」として知られ、リヴァプール出身の人々は「スカウサー」と呼ばれています。



環境ポスター入選作品



くぼやま こはね
上毛中3年 久保山 恋羽

環境標語入選作品

守りたい 大事な環境
これからも

じょうけい しほみ
友校小6年 常慶 志歩美

ポイ捨てを みんなやめて
いい町に

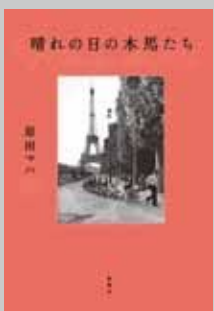
きただい ひなつ
南吉富小5年 北代 陽捺

※学校・学年の表記は3月時点のものです。

図書館だより

げんきの杜図書館 TEL 72-1633
<https://www.koge-lib.jp>

■開館日/火～土曜日 10:00～18:00、日曜・祝日 9:00～17:00
■休館日/毎週月曜日、年末年始、特別蔵書点検



はらだ まは【著】新潮社(入荷済)

晴れの日の木馬たち

倉敷紡績で働く少女すてらは、雑誌「白樺」でゴッホの絵を見て心打たれ、「ゴッホが絵を描いたように小説を書く」と自身の道を定める。岡山を去ることになったすてらは、東京へと向かい…。



すえざき しげき
末崎 茂樹【絵】
ゆきの ゆみこ【作】
ひさかたチャイルド(入荷済)

わんぱくだんのすころくたんけん

ちょっとふしぎなすころく神社で、あたるうという男の子に出会ったわんぱくだんの3人。すころくの中に入ってしまった相棒のうんすけと一緒に探さることになって…。

おすすめ本

世界の科学が証明した絶対に考えてはいけないことリスト	ほったしゅうご 堀田 秀吾【著】	フォレスト出版
一瞬で体がラクになるペンつぼ押し	まつだ いおり 松田 伊織【著】	青春出版社
猿	きょうごく なつひこ 京極 夏彦【著】	KADOKAWA
ルーカスのいうとおり	あつかわ たつみ 阿津川 辰海【著】	幻冬舎
ゾクッと怖い都市伝説ことわざ事典	あさざと いつき 朝里 樹【監修】	西東社

※感染症対策として、書籍の消毒を行っていますので安心してご利用ください。

※すべて入荷済

上毛町食育ボランティアグループ 春菊のかき揚げ

〈材料〉(4人分)……

●春菊 ……………1/2束
●にんじん ……………40g
●ちりめんじゃこ ……………30g

衣〔●卵 ……………1個
●小麦粉 ……………130g
●揚げ油 ……………適量

〈作り方〉……

- ① 春菊は葉を摘み、長さ5cmに切る。にんじんは長さ3cmの太めの千切りにする。
- ② ボウルに卵と水1カップを加えてよく溶き、小麦粉を入れて混ぜる。
- ③ ボウルに①の野菜とちりめんじゃこを合わせ、小麦粉(分量外)を軽くまぶし、②の衣を加えて混ぜる。
- ④ 揚げ油を170℃に熱し、③をお玉ですくって入れる。途中で返し、カラリと揚げる。

アンケートにご協力をお願いします。



食育
レシピ



春菊に多く含まれるβ-カロテンは抗酸化作用があり、生活習慣病の予防に役立ちます。また、β-カロテンは脂溶性のため、油を使って炒めたり、油を含む魚や肉と一緒に食べることで効率よく体内に吸収することができます。葉のギザギザの切り込みが深いものは春菊の独特な風味が強く、切り込みが浅いものは香りや苦味が少ないといわれているため、好みに合わせて選ぶとよいでしょう。